

「がん治療と共に始めるアピアランスケア」

看護部 緩和ケア認定看護師

はまだ あきこ
浜田 晶子

アピアランスは、「外見」を示す言葉です。アピアランスケアとは、がん治療に伴う外見の変化による気持ちのつらさを和らげるケアです。治療に伴う副作用により、脱毛、肌色の変化、爪の変化、乳房の喪失などの様々な外見の変化が起こることがあります。治療の進歩により、仕事を持ちながら通院治療している患者さんが増加している社会背景により、治療に伴う外見変化に対する、サポートの重要性も認識されています。

魚津市では、がん患者の皆さまの生活の質の向上と就労や社会参加を支援することを目的に、医療用ウィッグ等の補正具の購入費用の一部を助成する、がん患者補正具購入費助成事業を行っています。整容的なサポートとともに、あなたらしく過ごせるための具体的なケアについて治療を受けておられる患者さま、ご家族と一緒に考えていきたいと思っています。

是非、ご相談ください。